

アクチュエータ交換要領

●取り外し

- ①作業前にエア供給が完全に遮断されていることを確認する。
- ②アクチュエータの固定用キャップボルトを取り外し、チャックの押し出し側にエア圧を加えると、1.5mmほどアクチュエータが押し出されます。
(操作系統図Aポート、外径把握時には、アンクランプ側となります)
- ③アクチュエータの合いマーク (●) をシリンダの (C) 位置から (O) 位置まで回転させます。
シリンダからアクチュエータが外れますので、その後は手で持って引き抜きます。

(注1) ドライバー等で、こじらないでください。 アクチュエータ及びシリンダ端面に傷がつき、交換復元精度に大きな影響を及ぼします。

(注2) エア回路図は12ページ参照。

●取付

- ①ピストンが前に出ていることを確認する。
- ②アクチュエータの合いマーク (●) をシリンダの (O) 位置に合わせ、(C) 位置まで回転させる。引き込み側にエア圧を加えると、アクチュエータがシリンダに噛み合います。
(注) この時、確実に噛み合っていること、ゴミ等が挟まっていないことを確認する。
その際、指を挟まないよう注意すること。
- ③アクチュエータの固定用ボルトを均等に締付ける。
- ④アクチュエータの外周部の振れを確認する。
振れが大きい場合は、シリンダの芯出しを行う。
(注) 芯出しのハンマーは樹脂ハンマーを使用すること。
※ボルト締付トルクについては、前頁「ボルト締付トルク」を参照すること。
- ⑤チャック内へエアを供給し、正常に駆動することを確認する。

以上の手順でアクチュエータ交換を行うこと。